

正 誤 表

「医療情報技師能力検定試験 過去問題・解説集 2024（第1刷）」

下記の箇所に誤りがございました。謹んでお詫びし訂正いたします。

頁	該当箇所	誤	正
94	第 19 回 医療情報技師能力 検定試験 医学・医療系 (2021 年度) 問 43 問題	臨床試験の過程において、少人数の患者を対象として行うのは どれか。番号を解答記入欄(43)に <u>2</u> つマークしなさい。	すべての 臨床試験の過程において、少人数の患者を対象として 行うのはどれか。番号を解答記入欄(43)に <u>3</u> つマークしな さい。
262	第 19 回 医療情報技師能力 検定試験 医学・医療系 (2021 年度) 問 43 解答	正解：3, 4	正解： 2 , 3, 4
269, 270	第 19 回 医療情報技師能力 検定試験 医学・医療系 (2021 年度) 問 43 解答と解 説	正解:3, 4 3), 4) が正しい。探索試験(前期・後期)は少人数の患者を対 象に「第Ⅱ相」で実施する。 1) 検証試験は、多数の患者を対象に、実際の治療に近い形 での効果と安全性を調べるために「第Ⅲ相」で実施する。2) 臨 床薬理試験は、臨床試験の「第Ⅰ相」において健常人を対象と して実施される。5) 製造販売後臨床試験は、時間的制約その 他の理由から、新薬の承認・市販後に実施される試験のことで、 市販前に行われる臨床試験とは異なる。	正解: 2 , 3, 4 2) 臨床薬理試験は、臨床試験の「第Ⅰ相」において通常は健 常人を対象として実施するが、がんや重篤な疾患、希少な疾患な どでは当初から患者を対象として実施する。3) 、4) 探索試験 (前期・後期)は、少人数の患者を対象に「第Ⅱ相」で実施する。 1) 検証試験は、多数の患者を対象として、実際の治療に近い 形での効果と安全性を調べるために「第Ⅲ相」で実施する。5) 製 造販売後臨床試験は、時間的制約その他の理由から、新薬の承 認・市販後に実施される試験のことで、市販前に行われる臨床試 験とは異なる。

2024 年 10 月 25 日

株式会社南江堂